

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124100	空港利用促進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,136	2,106		-30
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,136	2,106		-30

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

いわて花巻空港の利用を促進させます

事業開始の背景・経緯
花巻空港は、本市に所在する岩手県の空の玄関口として、市民・県民生活の利便性向上や経済発展に大きく寄与しているが、より一層の機能強化と利用促進のため、各協議会へ加入し一体となって活動することが重要である。

事業概要
空港利用促進関係団体への支援 1,823千円
・岩手県空港利用促進協議会等への支援、並びに連携した利用促進活動を実施
要望活動・PR活動 283千円
・新規路線就航及び増便にかかる要望活動、就航先都市でのPR活動

担当部署	14200000 商工観光部 観光	担当課長	藤井 淳
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

空港利用促進関係団体への支援 1,823千円

(補助及び連携活動)
花巻空港利用促進協議会
目的 空港の一層の利用促進を図る
事業内容 「空の日」イベント事業への協力等利用促進活動等
補助金 300千円
事務局 花巻商工会議所

(連携活動)
岩手県空港利用促進協議会
目的 県内の航空需要の喚起を図り、航空路線の充実等を促進し、国内外との交流の活性化を通じて県の幅広い発展に資する
事業内容 国内定期便利用促進事業、国際チャーター運航拡大事業 等
負担金 1,500千円
事務局 岩手県交通政策室

(国への要望に係る連携)
全国民間空港関係市町村協議会
目的 加盟市町村が有する民間空港関連の各種問題を総合的に調査研究し、解決するための方策の推進
事業内容 要望活動、空港フォーラム及び研修会の開催 等
負担金 23千円
事務局 兵庫県伊丹市

要望活動、PR活動 283千円

全国民間空港関係市町村協議会(総会、フォーラム) 91千円
就航先都市でのPR活動(名古屋、大阪) 137千円
その他関係する会議への参加 55千円

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124300	公共交通確保対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		106,368	143,390		37,022
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	3,736	3,746		10
	地方債	44,400	65,800		21,400
	その他	0	3,410		3,410
	一般財源	58,232	70,434		12,202

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
公共交通の利便性を図ります。

事業開始の背景・経緯
バス利用者数の減少による民間路線バスの撤退、市街地の活性化や合併による直通バスの確保などの課題に対し、公共交通を必要とする市民等にとって、利用しやすい公共交通サービスを提供

事業概要
バス等運行事業費補助 112,400千円
バス運行业務等委託 11,700千円
大迫バス待合所整備 16,057千円
その他 3,233千円

担当部署	16100000 建設部 都市政策	担当課長	澤田 利徳
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況
・花巻市地域公共交通網形成計画に基づいた新たな公共交通施策の展開が求められている。(平成31年度=西南地域への予約乗合バスの導入、交通結節点表示等の設置、情報発信と利用促進) ・幹線路線の維持・利便性向上のための方策が求められている。

事業手法の詳細1
<p>1 バス等運行事業補助 112,400千円 市街地循環バスや大迫花巻線、予約乗合バス等のコミュニティバスの運行費補助を実施するとともに、民間路線バスへの補助を実施し、市民の交通手段の確保を図る。 また、予約応答型乗合交通については、石鳥谷地域、東和地域、大迫地域の各予約乗合バス、湯口地区予約乗合タクシー(路線型)の運行を維持するとともに、西南地域において新たに予約乗合バスを導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地循環バス(星めぐり号、ふくろう号) 28,563千円 ・大迫・花巻地域間連絡バス 20,311千円 ・県立中部病院連絡バス 1,832千円 ・予約乗合バス 44,108千円 ・広域生活路線等補助 17,586千円 <p>2 バス運行业務委託 11,700千円 予約乗合バスの運行における予約受付及び配車管理をサポートするシステムの運営管理を行うとともに、西南地域の予約乗合バスの導入に伴い、停留所や表示等の整備を行う。また、総合花巻病院の移転による各路線バスの運行ルートの変更に伴い、バス利用者の利便性向上のため、現バス停留所に上屋を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約乗合バス運行业務等委託、予約乗合バス停留所等整備 8,125千円 ・路線バス停留所上屋設置業務委託、建築確認申請等業務委託 3,575千円 <p>3 大迫バス待合所整備及び施設維持管理 16,057千円 平成30年12月に岩手県交通(株)の大迫バスターミナルが閉鎖になったことから、路線バスや予約乗合バス利用者の利便性を確保するため、バス待合所を整備する。</p> <p>4 その他経費 3,233千円 花巻市地域公共交通会議開催経費、バス時刻表の作成等</p>

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124310	公共バス支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	56,500		56,500
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	56,500		56,500

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

地域の特色を生かした地域づくり

事業開始の背景・経緯

本市公共交通サービスの一翼を担う(株)東和町総合サービス公社は、平成29年度決算において債務超過になったことから、同社は「経営健全化計画」により売り上げの向上を図るとともに、市は「経営健全化方針」による支援を行い、経営の健全化に取り組む。

事業概要

経営改善のためのコンサルティング補助金
 (株)東和町総合サービス公社の貸切バス事業の売上げ増加を図るため、専門的なコンサルティングに係る費用に対し補助を行った。
 (株)東和町総合サービス公社への増資
 更新車両の購入等に係る借入金の返済及び子会社である株式会社東和交通観光が第2種旅行業登録費用の原資とするため増資を行った。

担当部署	24160000 東和支所 東地(建設)	担当課長	中村 陽一
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

- (1) 経営改善事業補助金 1,500千円
 補助金の概要
 (株)東和町総合サービス公社の売上向上を図るため、専門的な経営コンサルティングに係る費用(3,000,000円)に対し、1/2の補助金(1,500,000円)を交付した。
- (2) 出資金(増資) 55,000千円
 出資金(増資)の概要
 更新車両の購入等に係る借入金の返済や子会社である株式会社東和交通観光が第2種旅行業登録費用の原資とするため、55,000,000円を増資した。

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	04	05	184290	都市施設機能改善事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		15,272	11,156		-4,116
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	15,272	11,156		-4,116

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

都市施設の利便性向上を図る

事業開始の背景・経緯

新花巻駅駐車場は、混雑時の駐車場不足や無料駐車場のマナー違反車両対策として、駐車場の増設・整備を要望する声が多いことから拡張整備する必要があり、また、料金支払い方法の拡大や照度改善等を望む声も多いことから、料金徴収に応じた環境整備が必要になっている。

事業概要

新花巻駅駐車場機能改善 5,478千円
 照明改修（新設、照度改善） 西第1・西第2駐車場
 料金支払方法拡大（Suica クレジットカード） 西第1・西第2駐車場

新花巻駅駐車場拡張 5,678千円
 現第3無料駐車場（駅北西）を拡張整備（設計）
 矢沢3号児童公園を移設（設計、都市計画変更図書作成）

担当部署	16100000 建設部 都市政策	担当課長	澤田利徳
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

平成30年9月に実施した利用者アンケートでの要望のあった項目として、 駐車台数の増設 料金の引き下げ Suicaクレジットカードでの料金支払い 照明を明るく が高かった。

事業手法の詳細 1

- 新花巻駅駐車場機能改善 5,478千円
 照度改善（西第1、西第2） 2,430千円
 ・現状0.1~1.2ルクス程度 2ルクス程度
 ・照明新設 2基（西第1）、灯具新設 7台（西第1、西第2）

[西駐車場利用状況] 日平均入庫222台（H30.4月 - 10月） 年間利用見込8万台（西第1・第2）
 [利用者アンケートの声] 全体的に暗く、防犯対策上も照度改善を望む声が多い

料金支払方法拡大（西第1・第2）3,048千円
 ・Suicaとクレジットカードでの料金精算できるシステムを導入
 ・現精算機にSuicaリーダーとクレジットカードリーダーを組み込み、通信システムを構築 2台（西第1・第2）
 ・導入時期 Suica：令和元年8月 クレジットカード：令和2年4月
- 新花巻駅駐車場拡張 5,678千円
 有料駐車場整備測量設計、公園（移設先）測量 3,478千円
 [駐車場整備概要]
 ・第3無料（56台）+矢沢3号児童公園 有料駐車場（143台）
 臨時（77台/平29年用地取得）は現状のまま利用
 ・舗装、区画線設置
 [公園移設概要]
 ・矢沢3号児童公園（2,500㎡） 北側取得用地に移設（3,200㎡）
 ・現状程度（張芝、植栽程度） 遊具なし

都市計画変更（都市公園位置変更）関係図書作成 2,200千円
 矢沢3号児童公園（都市公園） 昭和62年都市計画決定
 ・都市計画変更（位置変更）に係る都市計画変更図書（図面、理由書、根拠資料、平面図等）作成